

日本リメディアル教育学会 第20回全国大会・総会

リメディアル教育の過去・現在・未来

—20年の歩みを振り返り、次の未来を考える—

日本リメディアル教育学会は、2005年3月に設立されて今年で20年を迎えます。第1回全国大会は2005年10月に清泉女子大学で「学ぶ力を育てる大学生リメディアル教育」をテーマにして開催されました。

20年前においても大学入試の多様化や入学決定時期の早期化により入学前の準備教育の提供や中等教育の学習内容の学び直しを実施する大学が存在していました。近年では、年内入試と呼ばれる総合型選抜や学校推薦型選抜での入学者が、一般選抜による入学者を超えている日本の大学において、リメディアル教育はさらに重要性を増していると思われます。

今大会は、設立当初からの歩みを振り返り、これまで日本リメディアル学会が果たしてきた役割と共に、今後、どのような役割を果たすべきかについて考える場になればと思います。

日時

2025(令和7)年 **9月8日(月)～10日(水)**

会場

中央学院大学 〒270-1196 千葉県我孫子市久寺家451

参加費

6,000円

〔情報交換会について〕

“2025年(令和7)9月9日(火)”となっていましたので、
“年”の位置を修正させていただきました。

日時

2025(令和7)年 **9月9日(火)**

場所

中央学院大学 学生会館2階

会費

5,000円



第20回全国大会記念講演

大学生の日本語力の低下とバイリンガルへの道

中央大学研究開発機構教授
日本リメディアル教育学会ファウンダー
日本リメディアル教育学会初代会長

小野 博氏

慶応大学医学部耳鼻咽喉科助手、東京学芸大学助教授、大学入試センター教授、メディア教育開発センター教授、放送大学・福岡大学・昭和大学等の客員教授を歴任。子どもの言語発達・言語習得、海外在住・帰国子女・外国入子女が母語でない言語環境で育つ際の複数の言語力と知的発達や授業理解、日本人の日本語力発達調査と日本語 IRT テストの開発、大学生・高校生の日本語力の測定と英語力との関係の研究等に取り組んでいます。現在、高齢者の聞き取りの改善研究に取り組んでいます。



現地企画

ガイドランナーという支援

株式会社 SUBARU 小林 光二氏

小林氏は中央学院大学 法学部 2010 年度の卒業生で、在学中は駅伝部に所属し、第 84 回～第 87 回の箱根駅伝に 4 年連続で出場を果たしました。さらに SUBARU 入社後は、シカゴマラソンで日本人トップ、ベルリンマラソンで 8 位入賞などの輝かしい成績を残しています。さらに、東京 2020 およびパリ 2024 パラリンピックでは男子 5000m 視覚障害のクラスで 2 大会連続銀メダルを獲得した唐澤剣也選手のガイドランナーを務めました。



お問合せ先

日本リメディアル教育学会 大会ヘルプデスク
jade-desk@conf.bunken.co.jp

公式サイト

<http://www.jade-web.org/conference/conference.html>



【主催】日本リメディアル教育学会 【後援】中央学院大学

「リメディアル教育の過去・現在・未来」

— 20年の歩みを振り返り、次の未来を考える —

Program

◆9月8日（月）

口頭発表／総会／部会企画

◆9月9日（火）

口頭発表／ポスター発表／ランチョンセミナー・理事会／開会式

現地企画 「ガイドランナーという支援」

株式会社SUBARU 小林 光二 氏

第20回大会記念講演「大学生の日本語力の低下とバイリンガルへの道」

中央大学研究開発機構教授

日本リメディアル教育学会ファウンダー

日本リメディアル教育学会初代会長

小野 博 氏

情報交換会

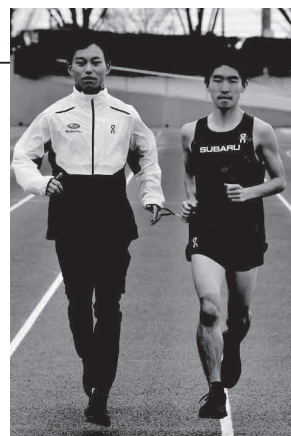
◆9月10日（水）

口頭発表

パネルディスカッション リメディアル教育の未来

部会企画

閉会式



中央学院大学

〒270-1196 千葉県我孫子市久寺家451



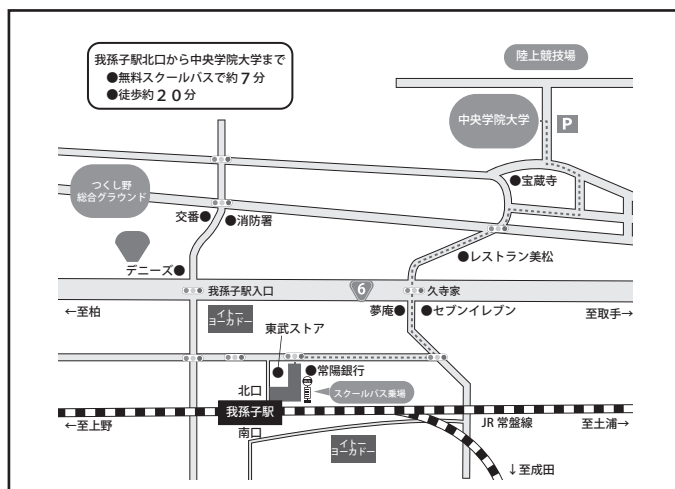
【飛行機・電車でのアクセス】

＜羽田空港を利用の場合（約70分）＞

羽田空港～品川（京急線）⇒品川～我孫子（JR 上野東京ライン、JR 山手線・京浜東北線→JR 常磐線・東京メトロ千代田線）

＜成田空港を利用の場合（約60分）＞

成田～我孫子（JR 成田線）



＜スクールバス＞

JR我孫子駅から約7分

◆アクセス

お問合せ先

日本リメディアル教育学会 大会ヘルプデスク
jade-desk@conf.bunken.co.jp

公式サイト

<http://www.jade-web.org/conference/conference.html>

